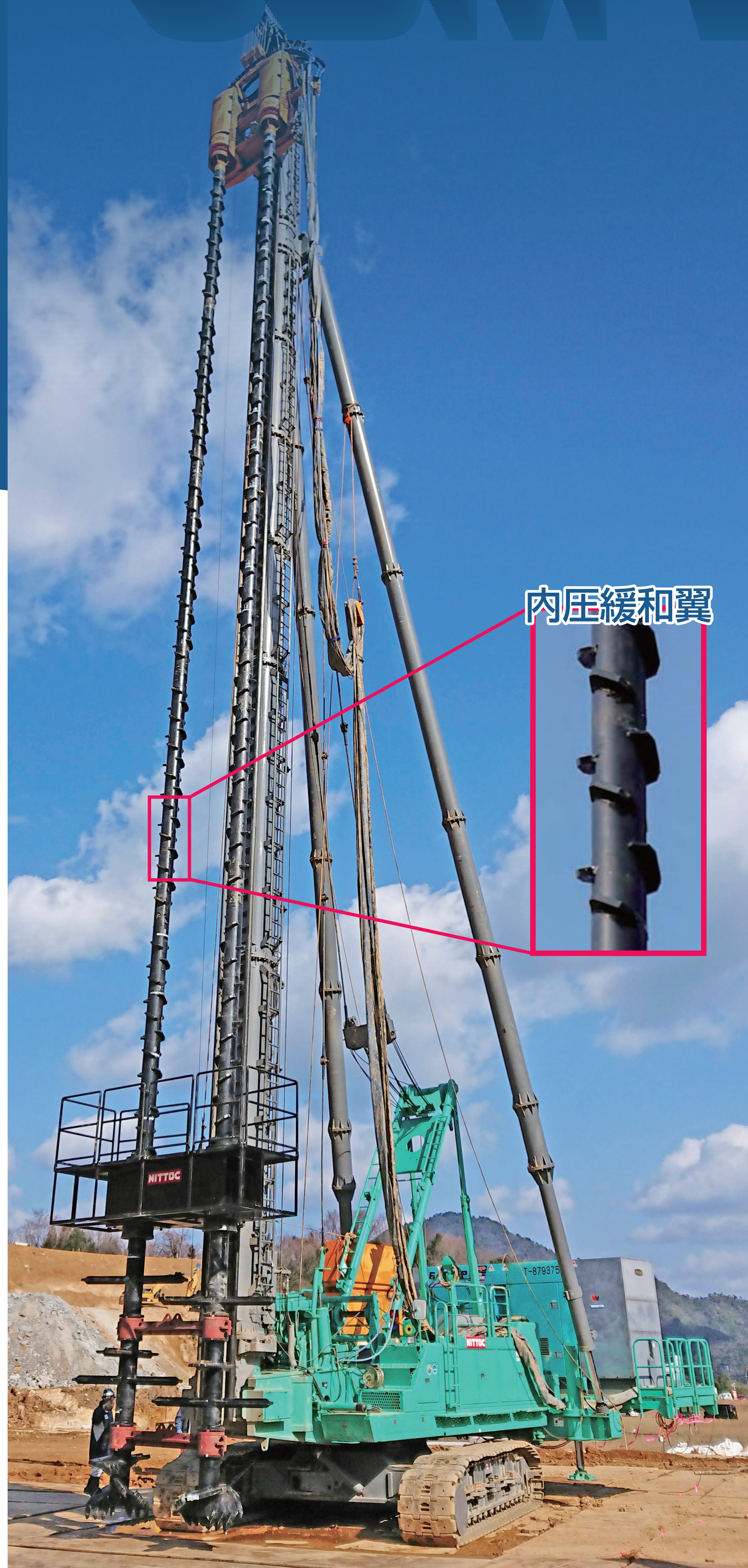


CDM-EXCEED工法

NETIS登録番号:CBK-190001-VE

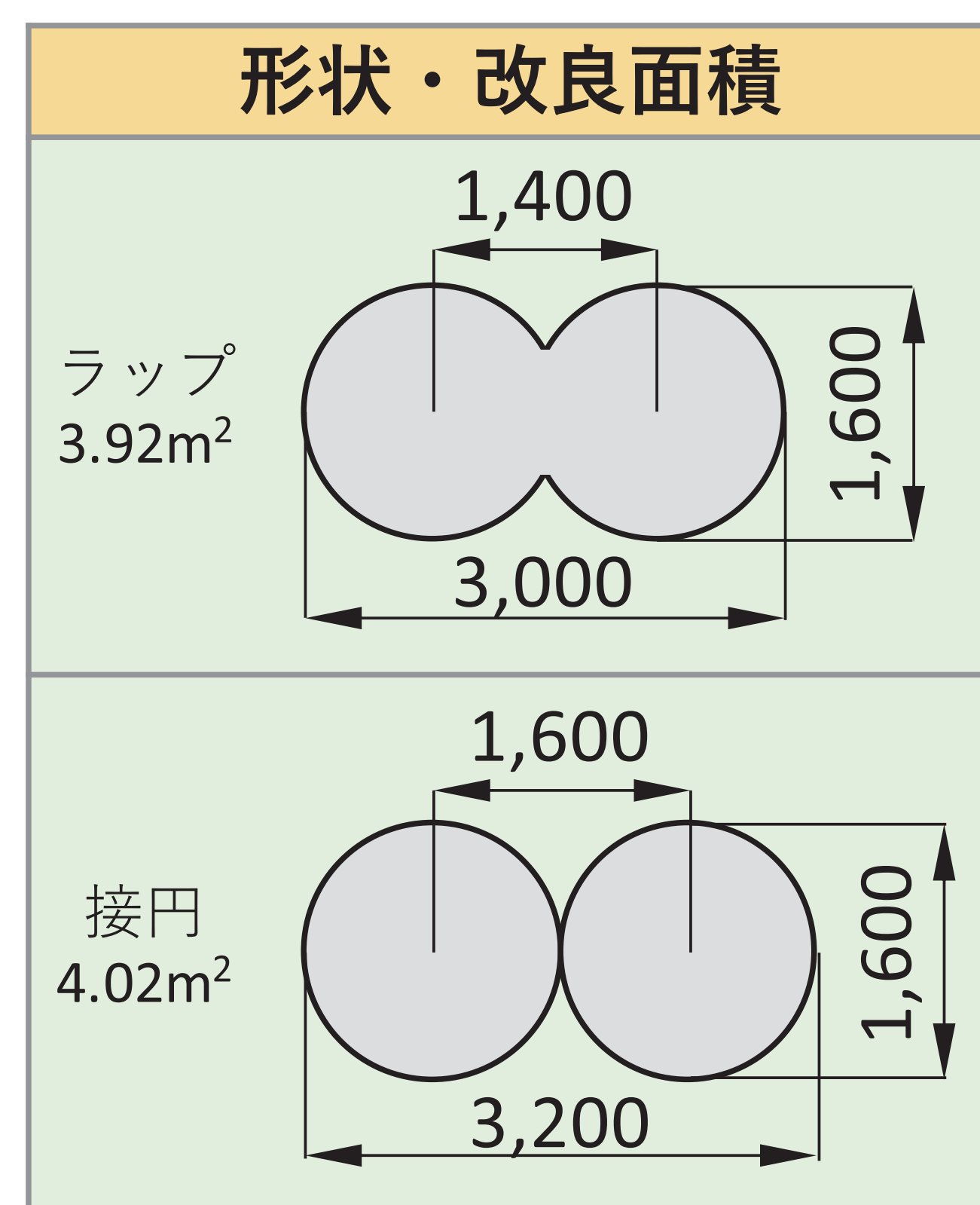


CDM工法は、機械攪拌によってセメントスラリーを軟弱地盤に混合する地盤改良工法です。

「CDM-EXCEED工法」は、圧縮空気設備と内圧緩和翼などの補助装置と、施工仕様を総合的に検討するプロセス設計を導入することで、 $\phi 1600\text{mm} \times 2$ 軸の大口径改良体を低変位、高品質かつ効率的に施工します。

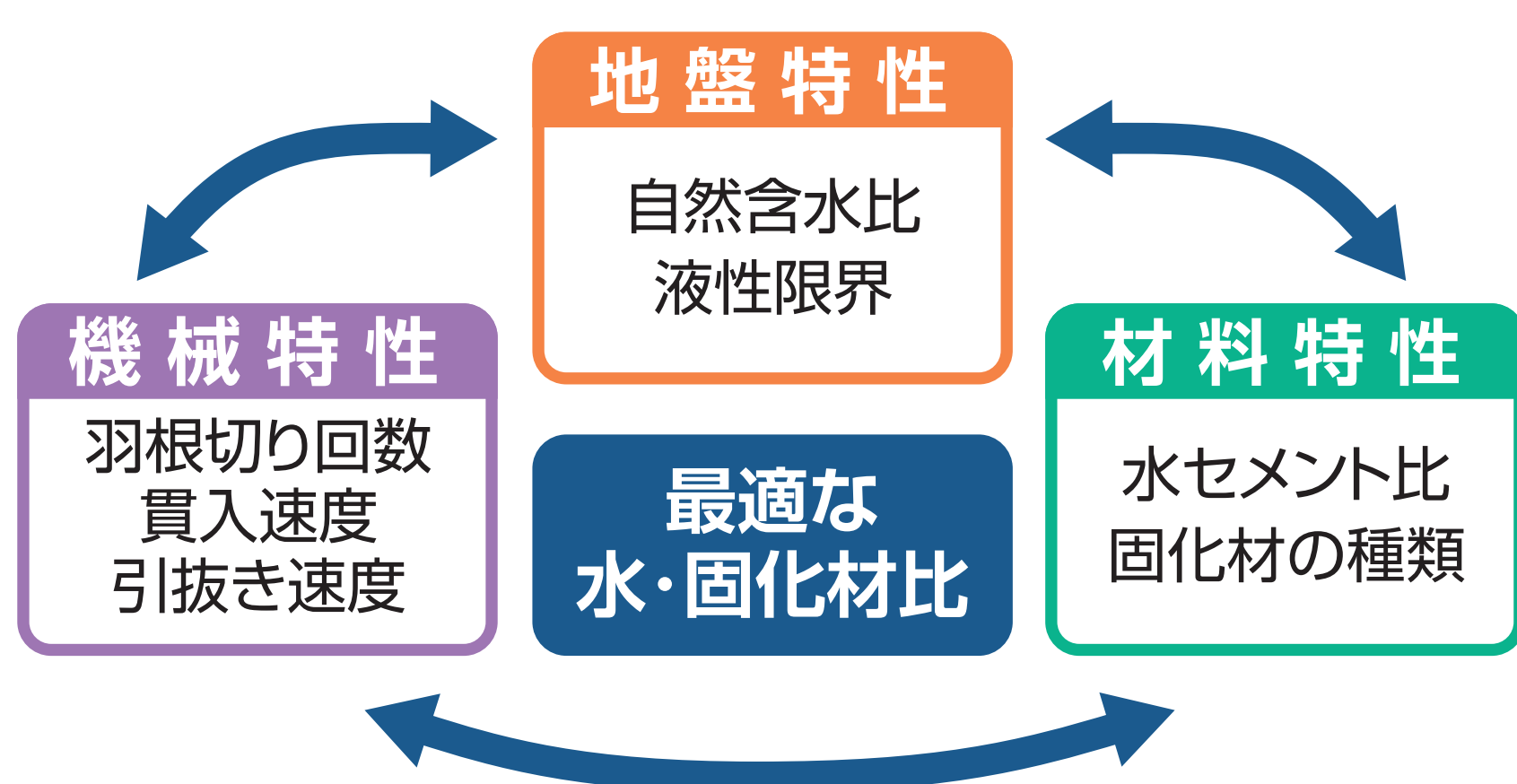
大口径施工でコスト縮減・工期短縮

$\phi 1,600\text{mm} \times 2$ 軸の大口径施工により、**大幅なコスト縮減**と**工期短縮**が期待できます。



プロセス設計で施工品質向上

地盤特性、材料特性、機械特性を総合的に検討して施工仕様(最適な水・固化材比等)を決定するプロセス設計により攪拌効率が向上し、より高品質でばらつきの少ない改良体が得られます。



地中内圧の緩和により低変位施工を実現

排土や余剰エアーをスムーズに排出させる内圧緩和翼を標準装備。スラリー吐出や削孔補助用エアーによる地中内圧上昇を抑制するため、周辺地盤への影響の少ない施工が可能となります。

